

プラスチックごみのリサイクルについて



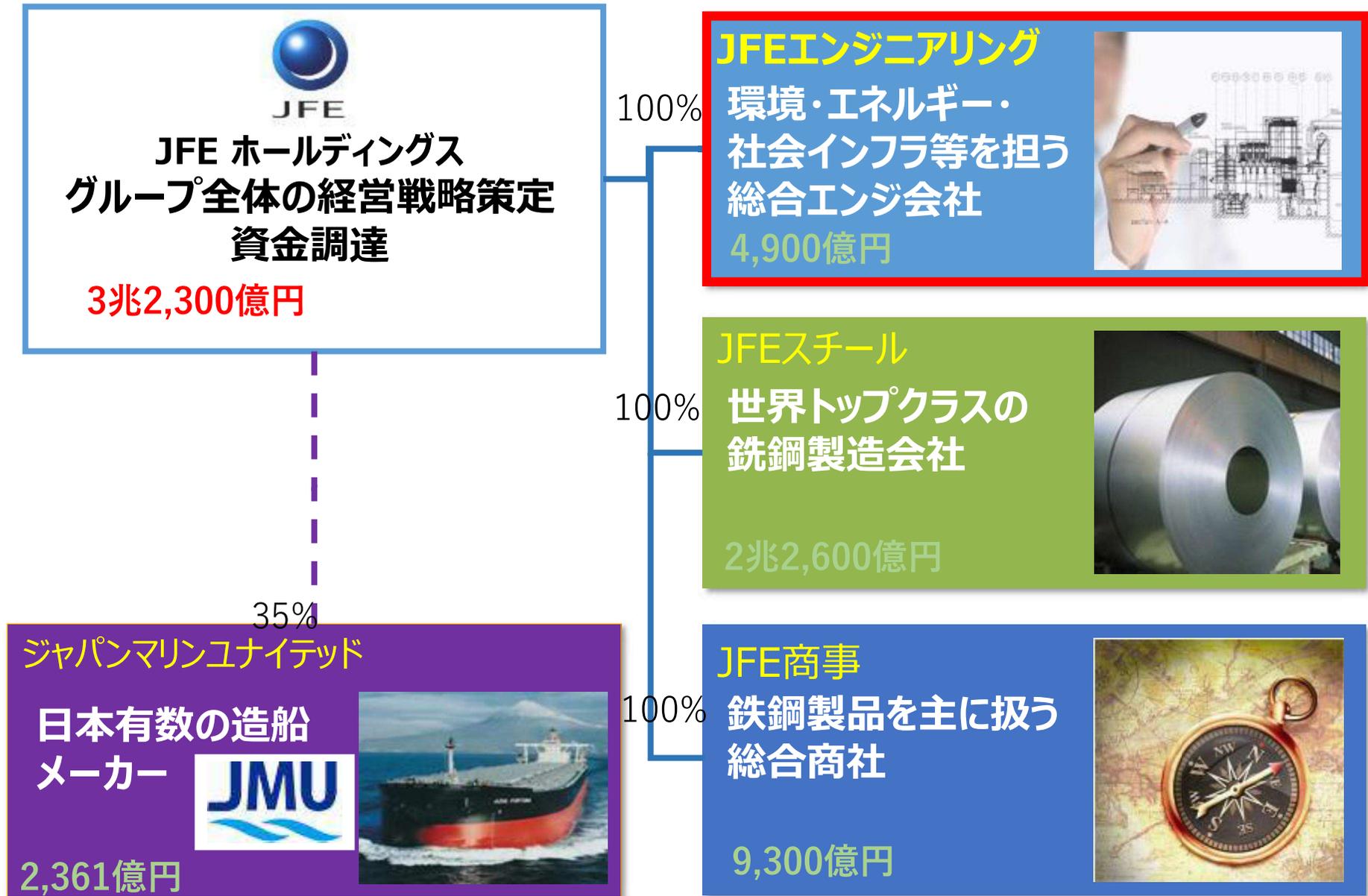
2022年 2月 2日
J&T環境株式会社

本日の内容

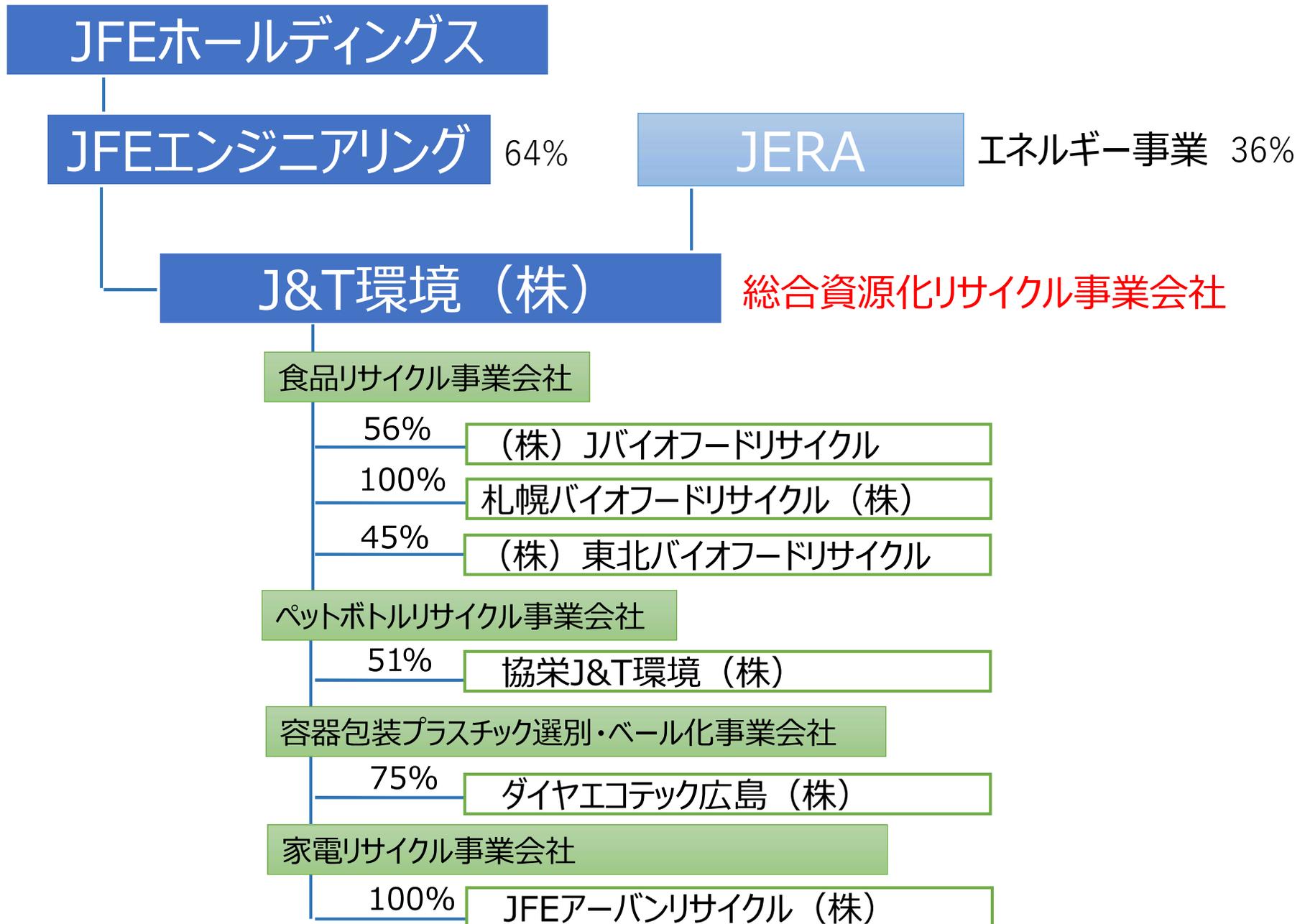
- I. J&T環境のご紹介
- II. プラスチックリサイクルの現状
- III. J&T環境のプラスチックリサイクル
- IV. プラスチックリサイクルの新たな取組
「水平リサイクル」

I .J&T環境のご紹介

JFEグループのご紹介



J&T環境の位置づけ



■ 現在の事業構成

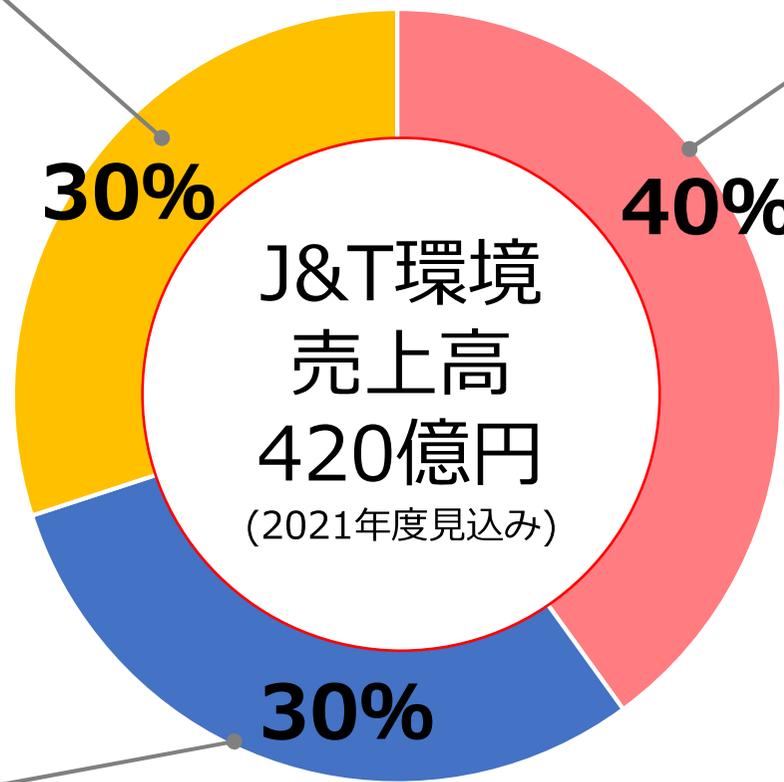
リユース事業



リサイクル事業



売上高

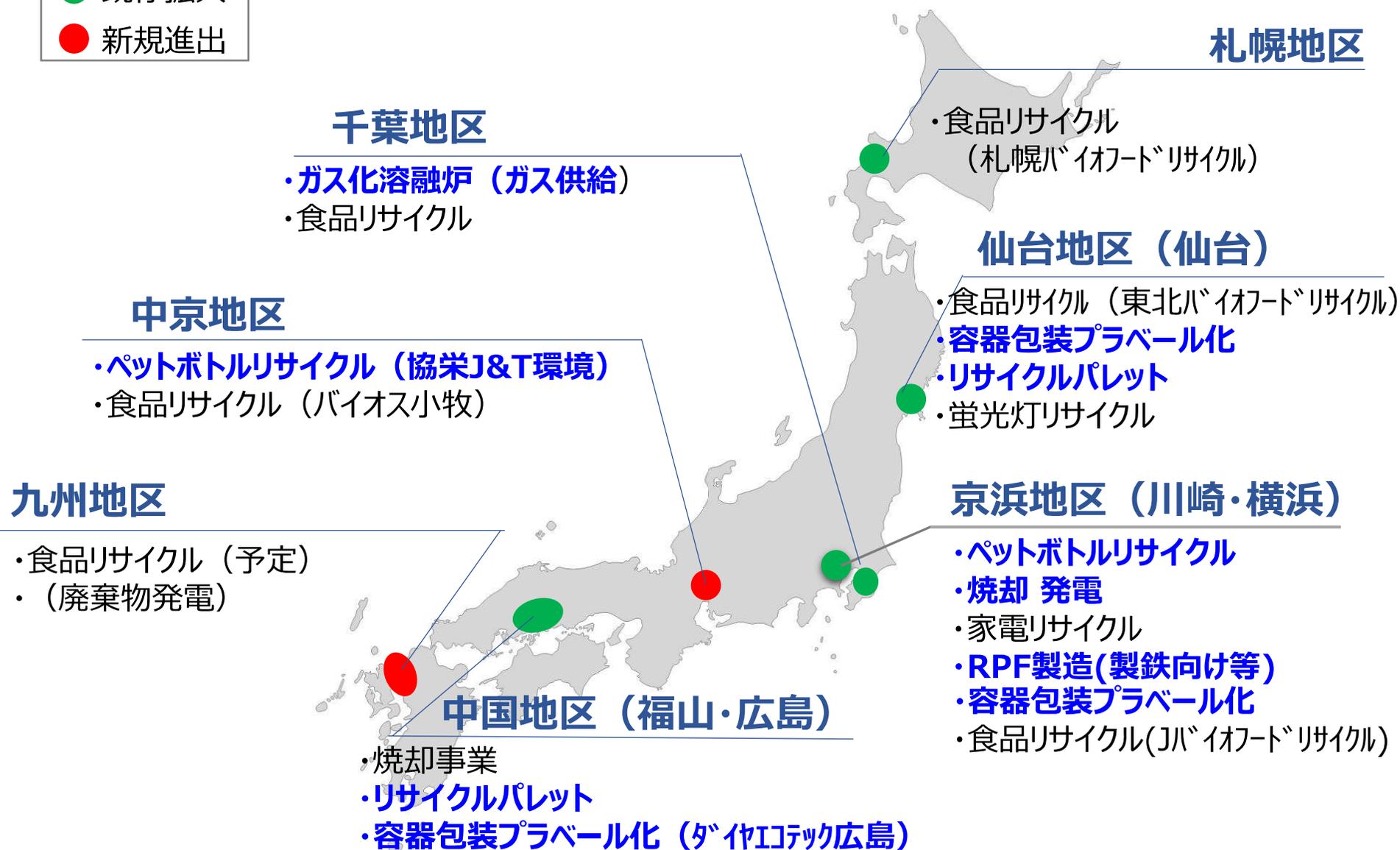


焼却・発電



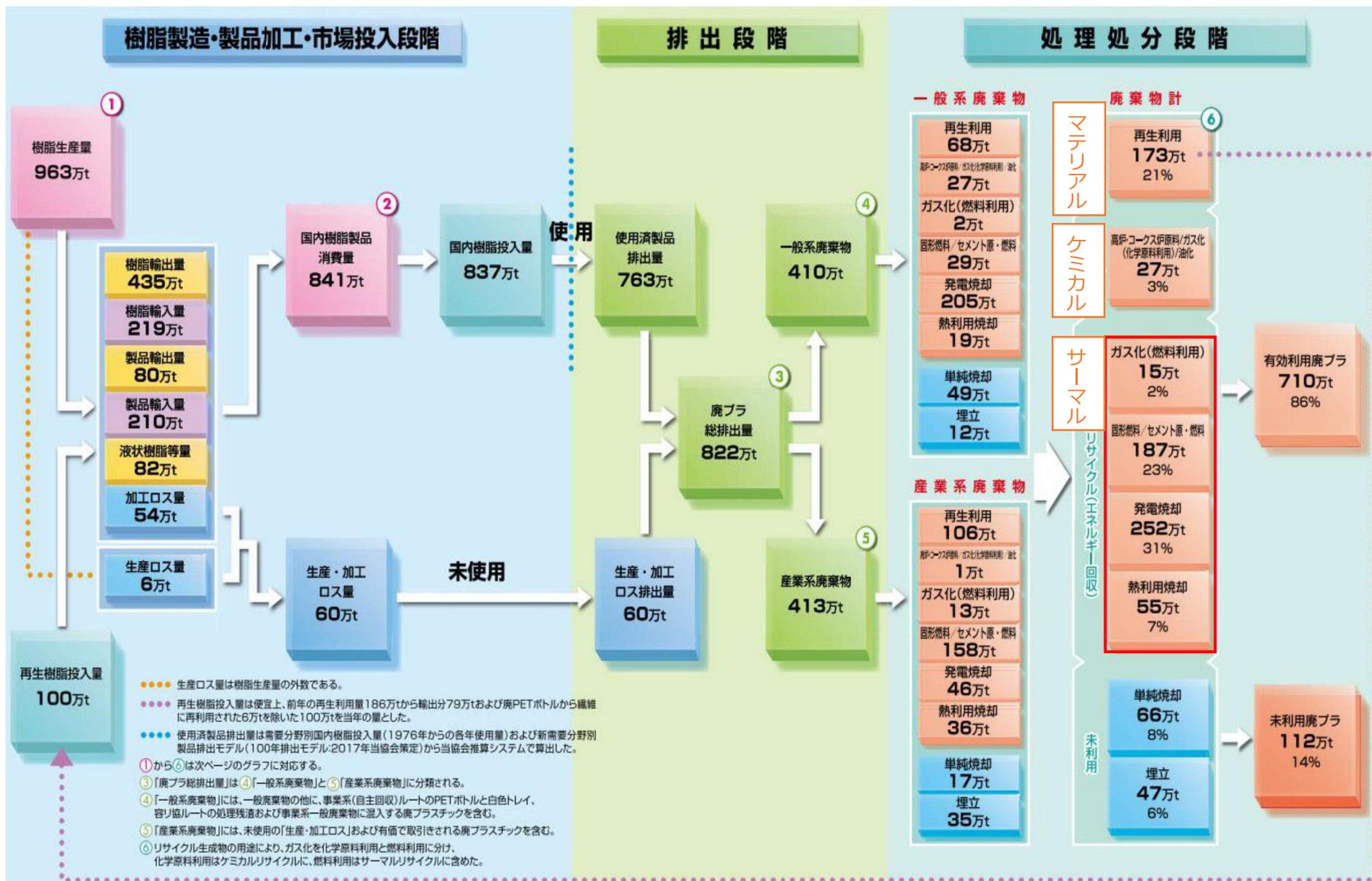
■ J&T環境 国内事業拠点

- 既存拡大
- 新規進出



Ⅱ . プラスチックリサイクルの現状

国内のプラスチックマテリアルフロー



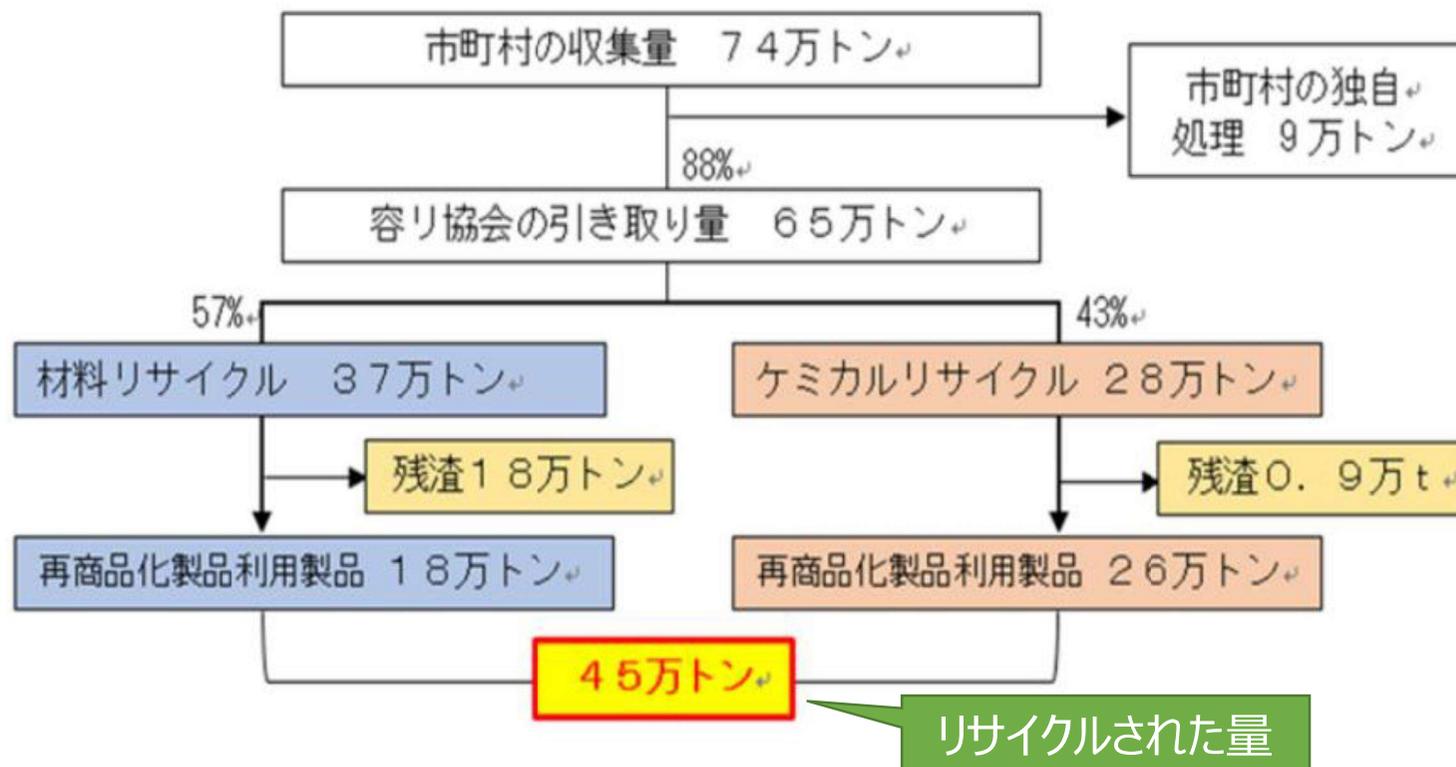
■ 容器包装プラスチックリサイクルの仕組み

容器包装リサイクル法の仕組み



■ 容器包装プラスチックリサイクルによるCO2削減効果

＜容リ協におけるプラ製容器包装のリサイクルフロー（H30年度）＞



プラスチック処理方法の違いによるCO₂排出量の差

- サーマルリサイクル : 1.92t-CO₂
- ケミカル、マテリアルリサイクル : 0.45t-CO₂ (平均値)

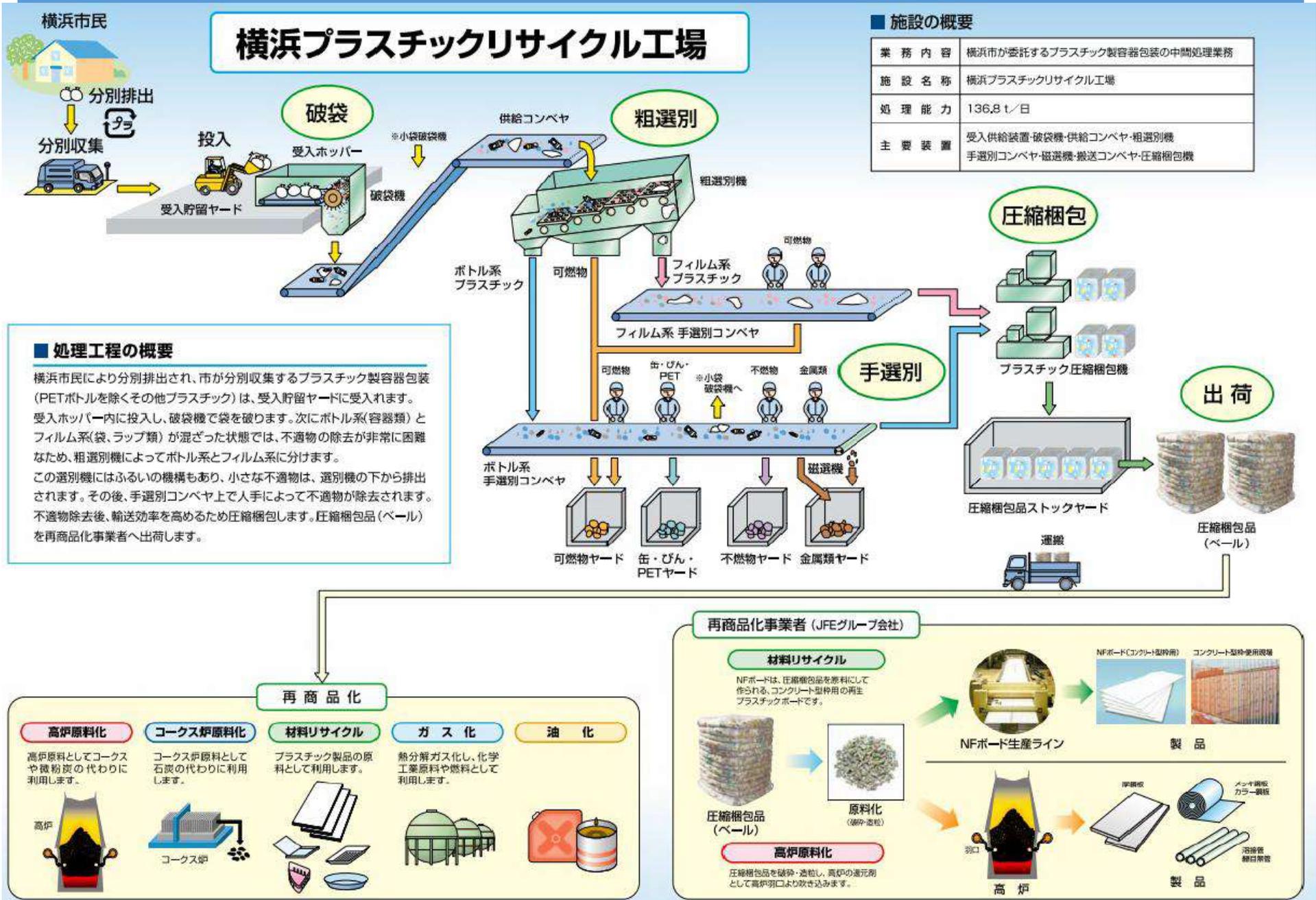
Ⅲ .J&T環境のプラスチックリサイクル

■ J&T環境が取り組むプラスチックリサイクル

17.2万t/年

	リサイクル対象	処理フロー	リサイクル製品
マテリアル	PETボトル  7.4万t	解砕 → 粉碎 → 洗浄 → 脱水乾燥	 PETフレーク ・再生PETボトル、 ・繊維、シート 等
	容器包装プラ  1.5万t	解砕 → 破碎選別 → 洗浄 → 脱水乾燥 → 造粒 → 成形	 プラパレット ・リサイクル100%
	使用済フレコン  0.3万t	破碎 → 洗浄 → 脱水乾燥 → 熔融造粒 → 成形	 軽量プラパレット ・低CO2製品
ケミカル	産廃プラ 1.7万t	破碎 → 選別 → 破碎粉碎 → 造粒	 製鉄用原料 アンモニア原料
サーマル	産廃プラ(汚れ有り) 6.3万t	製紙工場ボイラ・石灰焼成炉 焼却発電	熱エネルギー  電気エネルギー

■ 容器包装プラスチックリサイクル 「選別・ベール化」



容器包装プラ、廃フレコン等を原料としリサイクルパレットを製造。
木製パレット・プラパレット(バージン材)等との代替を目指す。

1 環境配慮型製品

- ▶ 原料は100%リサイクルプラスチック
→ CO₂削減率 約40%

2 独自八ニカム構造で軽量

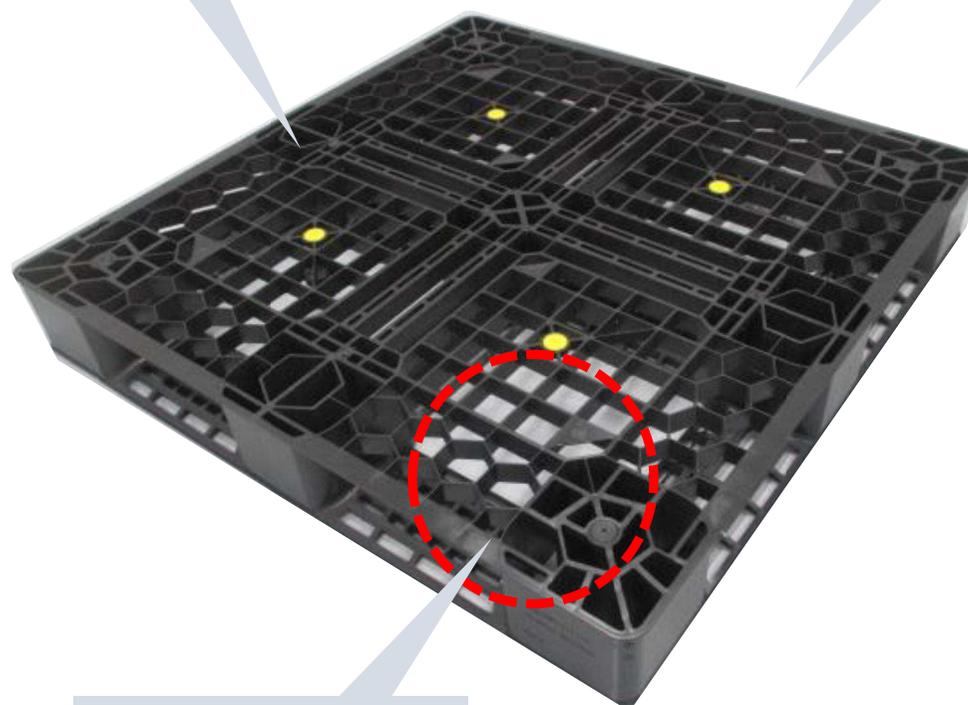
- ▶ 当社従来品比で40%軽量
- ▶ 積載重量は従来通り1000kg

3 臭いも少なく衛生的

- ▶ リサイクルプラ特有の臭いが無く
食料品の輸送にも対応

外寸:1100mm×1100mm×150mm

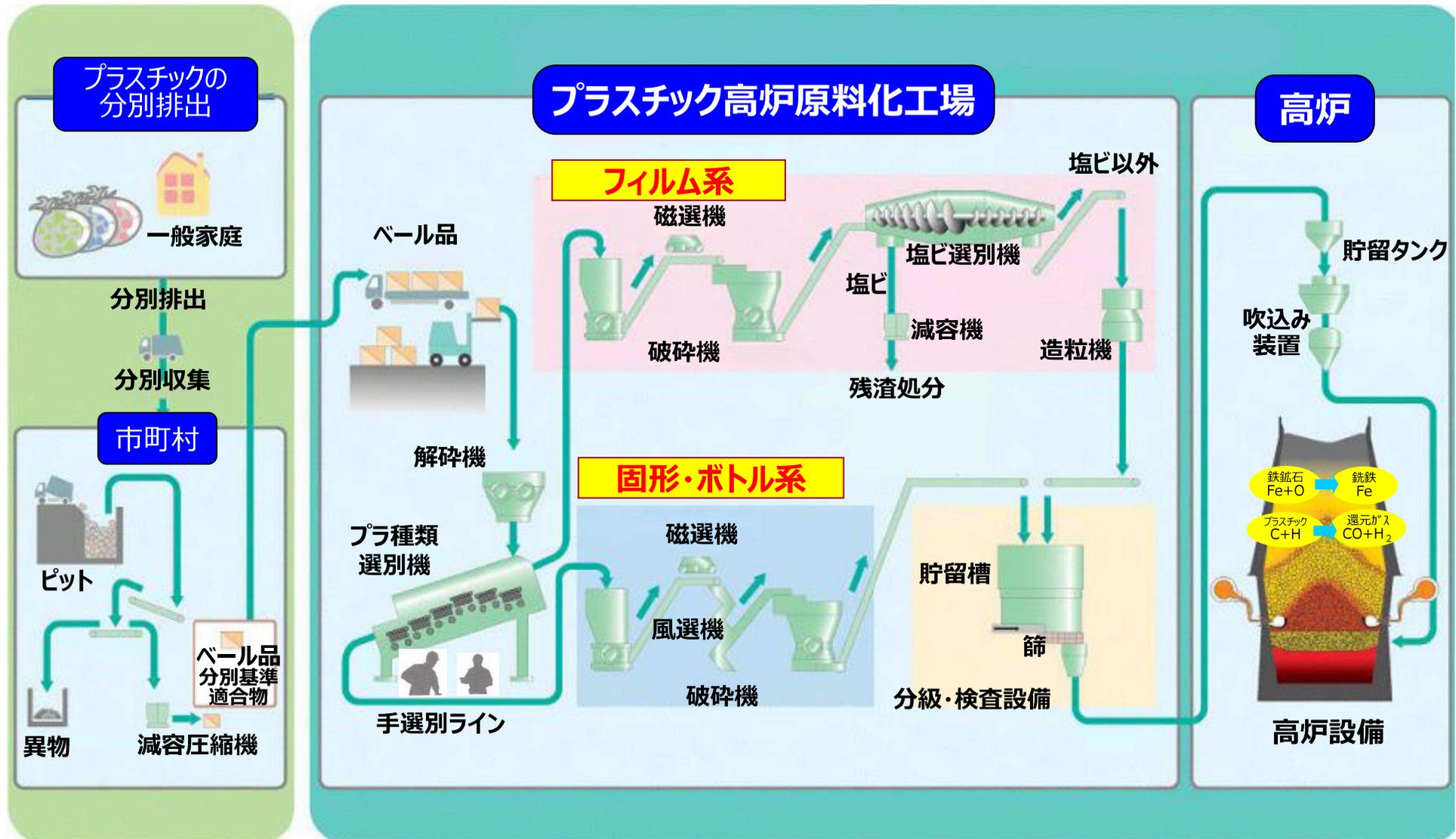
重量:11.0kg



独自八ニカム構造

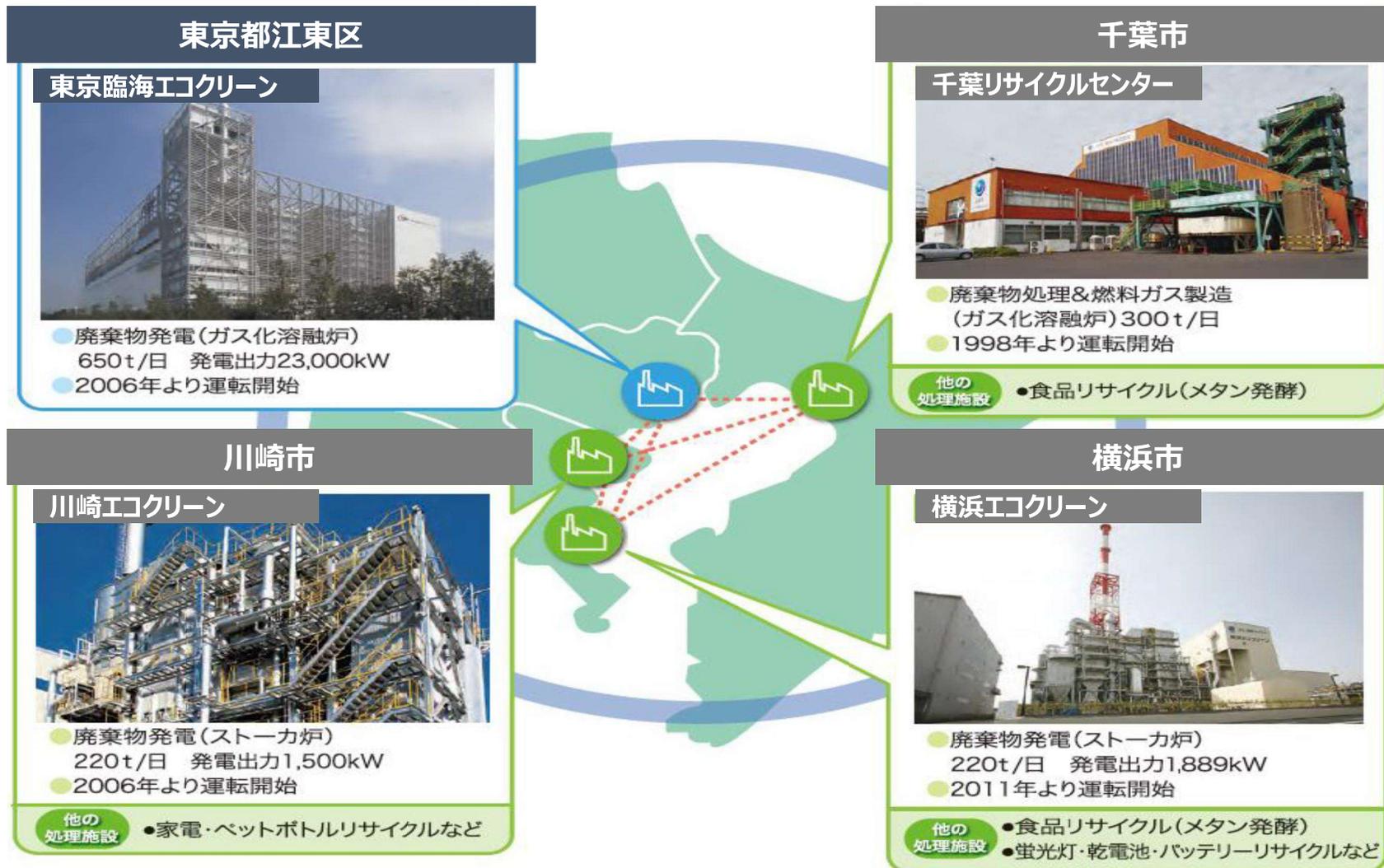
■ 容器包装プラスチック再商品化 「ケミカルリサイクル」

事例紹介：製鉄利用



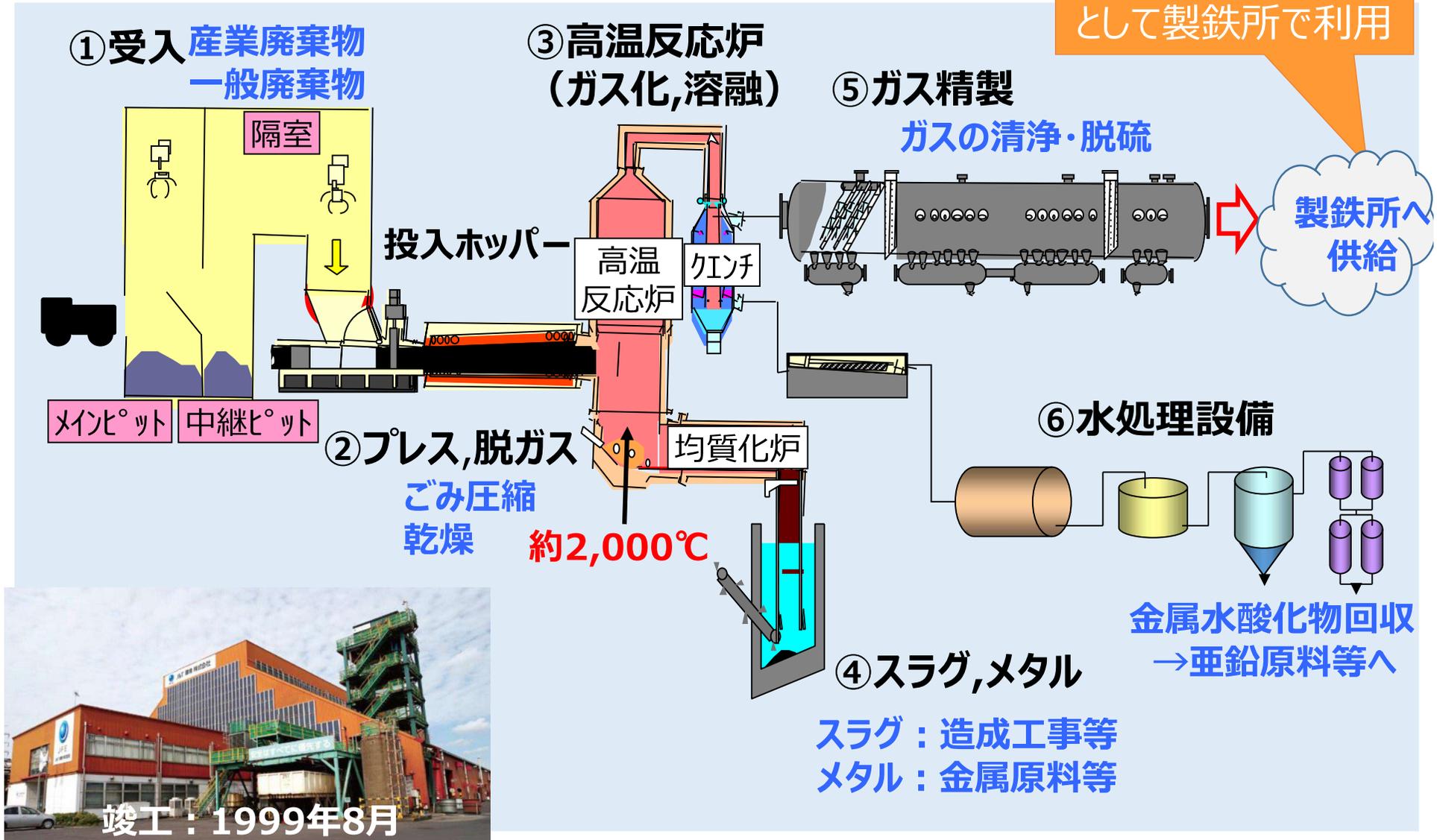
■ 産廃プラ 「焼却発電・合成ガス化」

首都圏最大の産廃焼却・発電能力：1,390t/日



①合成ガス化

J&T環境 千葉リサイクルセンター
サーモセレクト式ガス化溶融炉 (処理能力300t/日)

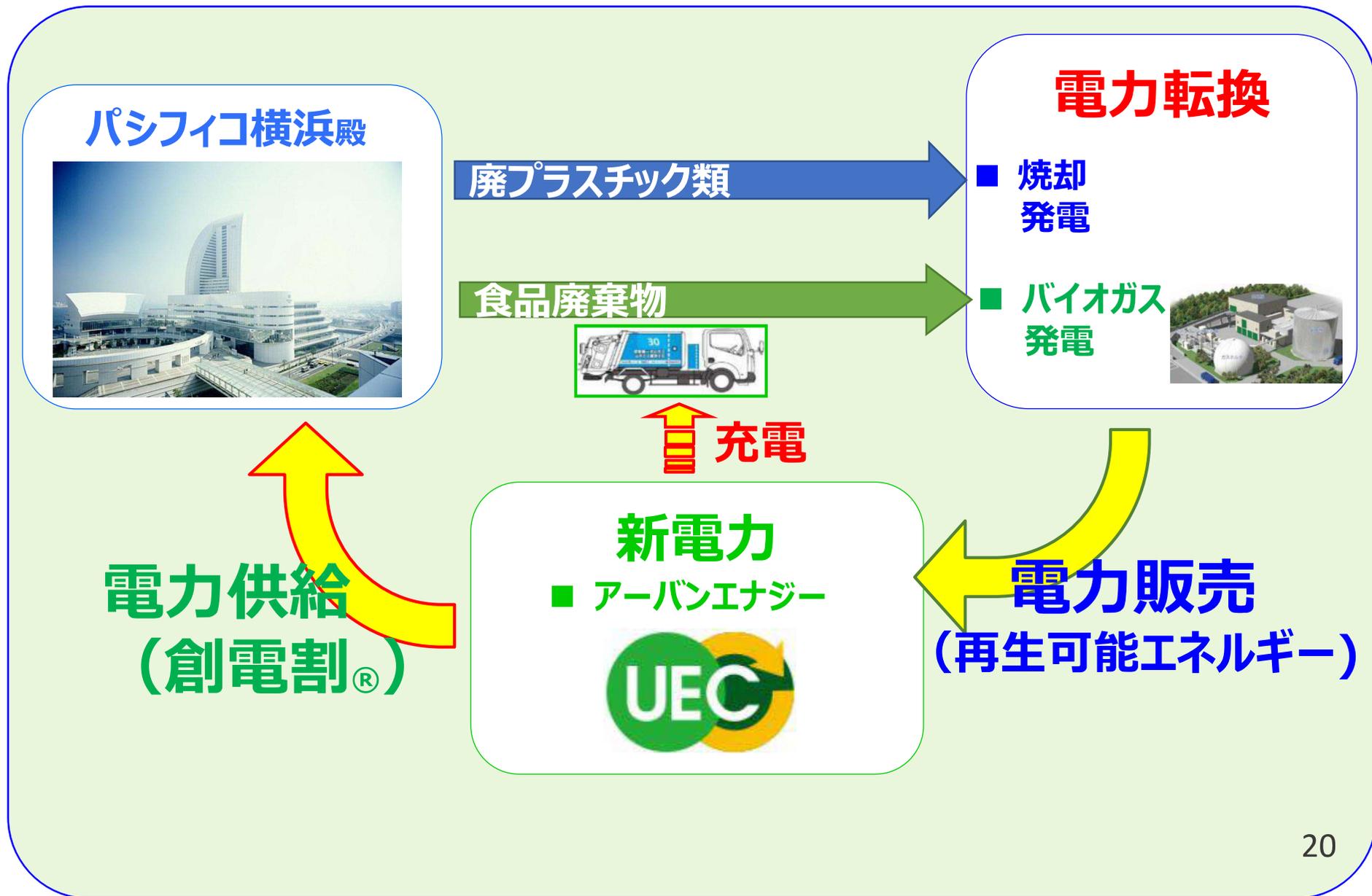


②焼却発電事業（エネルギー循環）

廃棄物から発電した電力を、廃棄物発生元へ供給する取り組み



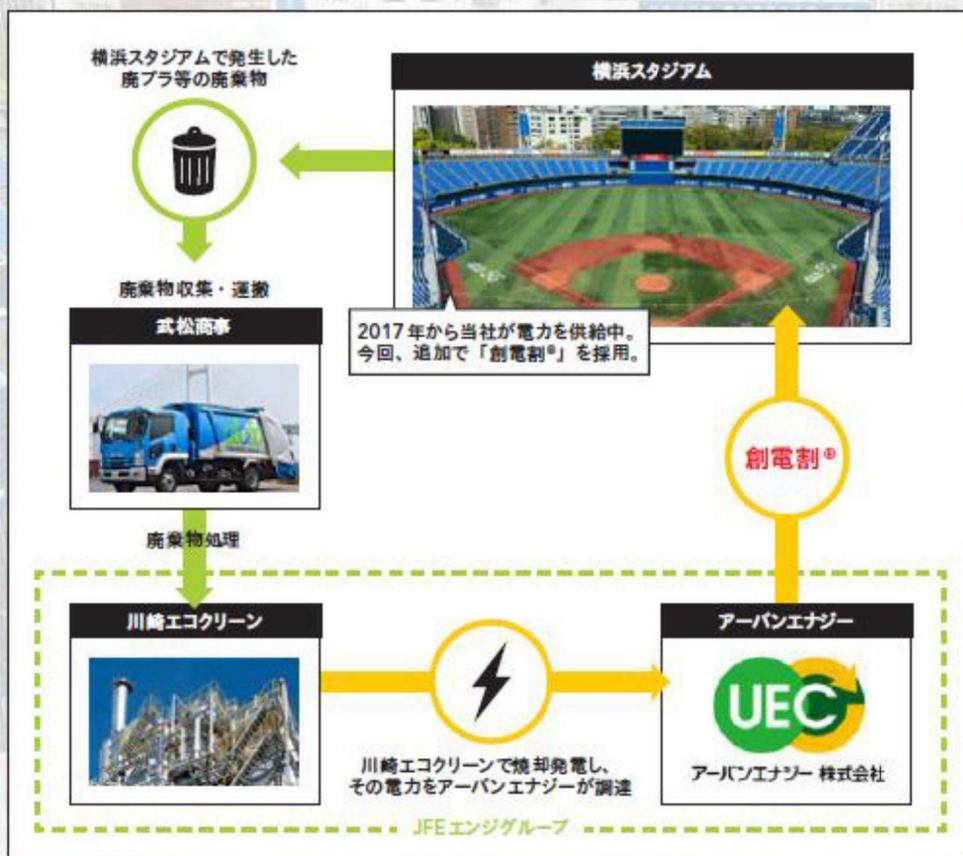
エネルギー循環 事例紹介①



エネルギー循環 事例紹介②

3月スタート! 国内初!廃棄物由来の電力が、スタジアムを照らす!

横浜スタジアム アーバンエナジー



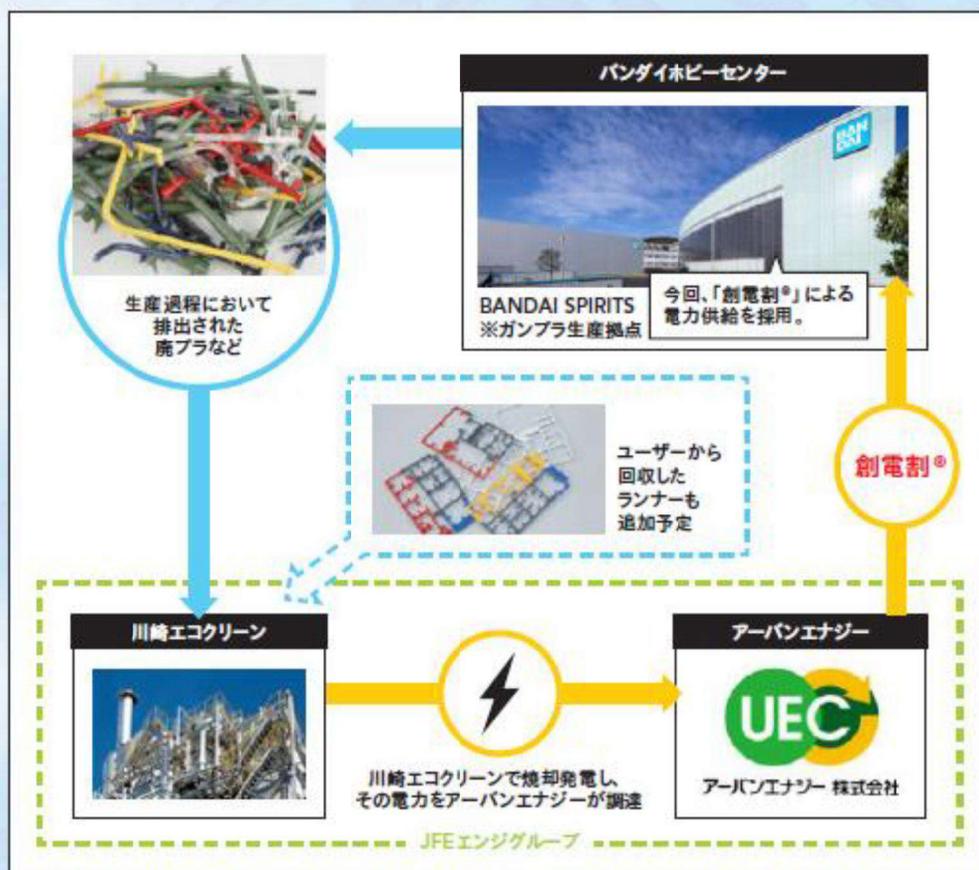
横浜スタジアム
業務管理部
小橋 宗彦

球場内の 廃棄物を再利用

当社は横浜 DeNA ベイスターズの本拠地として、横浜スタジアムを核とした街づくりに取り組んでいます。今回、当球場から程近い J&T 環境様の川崎エコクリーンを介した「創電割®」を導入することで、持続可能な社会の実現に貢献できると考えました。国内プロ野球場の廃棄物を燃料に発電された電力を活用する事例は初めてのことで、今後も JFE エンジグループ様のお力を借りながら、SDGs の達成に向けた取り組みをけん引していきます。

4月スタート! 「ガンブラ」の廃材を「ガンブラ」の生産時の電力として再利用!

BANDAI SPIRITS アーバンエナジー



株式会社BANDAI SPIRITS
ホビーディビジョン
クリエイション部
松橋 幸男

廃プラスチック リサイクルに向けた挑戦

持続可能な社会の実現に貢献すべく、かねてから私たちは「ガンブラ」の生産過程で排出された廃プラスチックを再利用できないか検討を重ねていました。そんな中、アーバンエナジー様に「創電割®」をご提案いただき、リサイクル発電由来の電力として「ガンブラ」をリサイクルできる体制が整いました。今後もJFEエンジグループ様のソリューションを最大限活用させていただき、「ガンブラリサイクルプロジェクト」のさらなる推進を続けていきます。

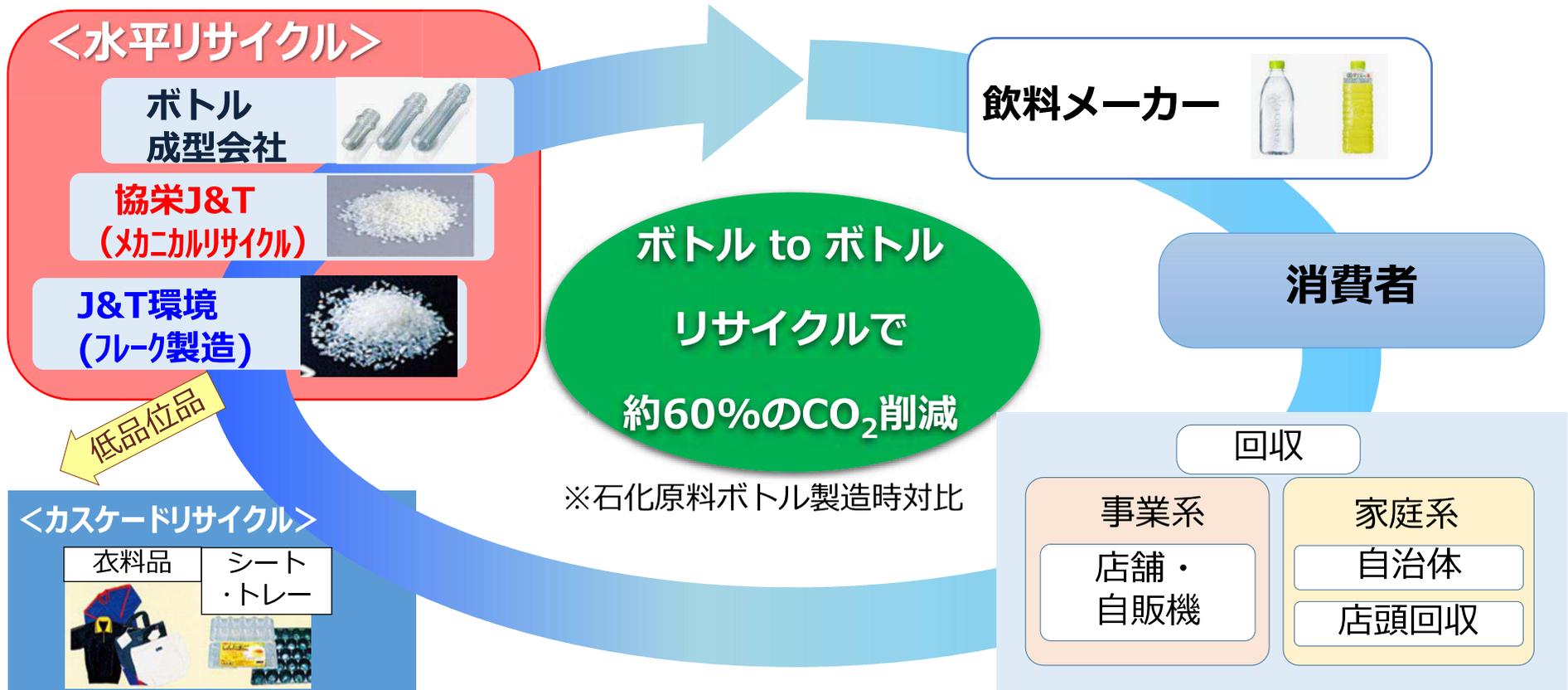
IV.プラスチックリサイクルの新たな取組 「水平リサイクル」

■ PETボトル B to B リサイクル



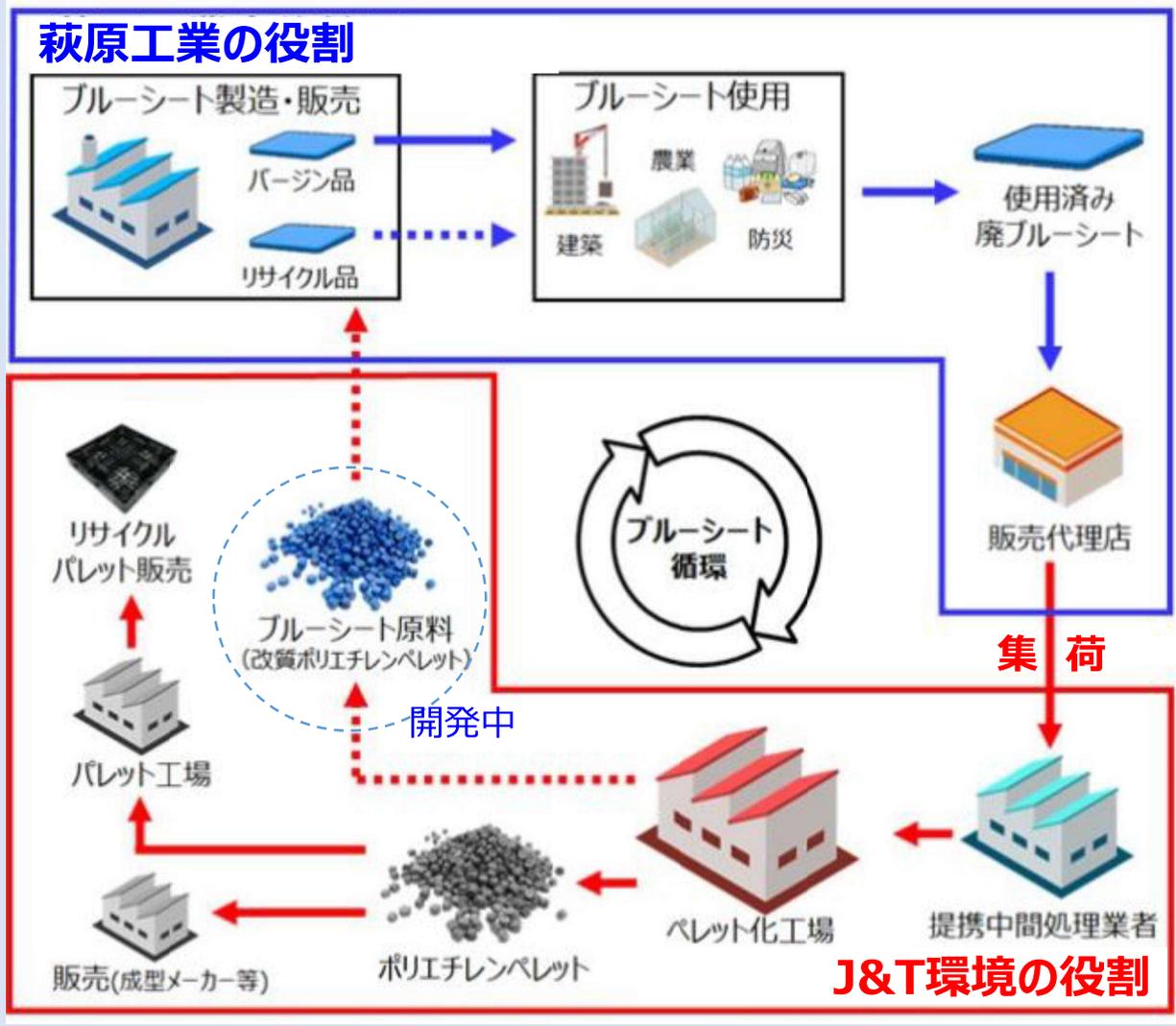
- 商号 : 協栄J&T環境株式会社 (JFEインジ`津製作所構内)
- 資本金 : 1億円
- 株主企業 : J&T環境(株)、協栄産業(株)、(株)セブン&アイ・HD
- 今後予定 : 2021/10 フレーク製造施設稼働
2022/2 BtoBペレット製造開始予定

2021年10月~ 西日本PETボトルMRセンター営業運転開始



■ブルーシート水平リサイクル「Revalue+」

廃ブルーシートの再生ペレット化技術研究・開発を萩原工業と共同で実施



萩原工業株式会社
 岡山県倉敷市
 合成繊維樹脂製品製造販売 他
 資本金 17.78億円
 売上高 296億円

✓ 廃ブルーシート5,000t/年(全国使用量の20%)をリサイクルを目指す

以 上